



私が、あなたが、何をするのか

校長 関口 寿也

じわりじわりと気温の上昇を感じる季節となりました。先日は第49回運動会にお越しくださり、大きな声援と温かい拍手をありがとうございました。アンケートも大変多くお寄せいただきました。競技についての建設的な御意見(案)を多数いただいています。次年度に生かすべく校内での運動会の振り返りも始めているところです。アンケートの中で、「応援団の姿、応援する子供たちの姿を見て、運動会が戻ってきたのだと目頭が熱くなりました。」という感想を複数いただきました。嬉しいとともに、私も同じ思いでした。全校練習の段階から、「これだこれだ！」と体の中に沸き立つ久しぶりの感覚を覚え、思わず一緒に応援していました。その後に声を枯らせてしまい、「運動会大丈夫ですか？」と子供たちから何度も声をかけられました。優しい子供たちのいる学校で同じ時間を共有できて幸せです。声をかけてくれてありがとう。本来の学校行事の素晴らしさを思い出させてくれた運動会でした。持続させなければなりません。



さて、運動会翌日。振替休業日に、普段は休みの日が合わない福祉作業所に通う息子から請われて映画を見に行きました。映画の前に昼食をとることに。以前利用したのはコロナ禍前でしょうか、久しぶりにファーストフード店に入りました。保護者会やお便り、ホームページなどで時折話をしていますが、若いころから環境(問題)に関心をもち続けてきました。現在校内でも、プラスチック削減をなんとかできないかと知恵を絞っているところです。プラスチックに拘っているのは、有限であり温暖化の原因である二酸化炭素を排出する化石燃料である石油から作られていることもそうですが、それ以上に危惧しているのは、安定している合成物だけに一度作られ野に放たれたものは無くならないということです。マイクロプラスチック、ナノプラスチックと言われる問題です。野鳥や魚が餌と間違えて食べてしまえば消化できずに胃の中に残り続け、栄養失調を引き起こします。プラスチック製造時に使用される薬品が生物に影響を及ぼす危険性も指摘されています。放たれたものを、誰かが、どこかで、回収しない限りこの課題は永久に解決しません。考え方次第では温暖化以上の環境問題です。そんな思いもあって、店舗でレジ袋やスプーン、お手拭き、ストローなどをもらわないことは、すぐにできることもあって以前から取り組んでいました。流儀、というより意地に近い姿勢です。

話を本題に戻します。久しぶりにファーストフード店に入って、今更ながら資源の利用について気になってしまいました。メインの食べ物を包むのはコーティング紙。ストローは紙ですが包みはビニール。コップは防水加工紙。蓋はプラスチックです。これらはすべて使い捨て。すべてのお客さんに、日本全国、いや世界中で行われているのでしょうか。プラスチックに限らず、紙もちろん有限な資源です。一体どれくらいの量の資源が、毎日毎日世界中で消費されているのでしょうか。ちょっと空恐ろしくなります。例えば店内での飲み物はガラス製コップで直飲みしてもらったり、テイクアウトはマイボトルオンリーにしたり…。そんなことはすぐにでも思いつきます。一時的に利用者のニーズには沿わなくなるかもしれませんが、そんなファーストフード店が出てきてくれないでしょうか。そのような店が選択肢として身近に存在していないことも大きな課題です。消費者が選ぶ余地がないといった消費者教育の限界となっているからです。私たちは、便利で手軽なものにあまりにも慣らされ過ぎています。それらが“普通”“当たり前”と体に染みついてしまっています。このような消費システムを永久に持続できるはずはなく、持続可能な社会につながらないことが明らかなのは、誰もが薄々感じていることではないでしょうか。と、ポテトを食べながらまだまだ妄想が膨らんできました。

くしくも6月は環境月間です。1972年6月にストックホルムで開催された「国連人間環境会議」がきっかけです。“プラネタリーバウンダリー”という考え方(フレーム)が最近着目されています。“地球の限界”“地球の健康状態”とも訳されます。地球(人類)の持続に疑問符や否定を投げかける事柄は温暖化やプラスチックに限りません。限界点“プラネタリーバウンダリー”を超えると、不可逆的かつ壊滅的な変化を起こすと言われています。私が、あなたが、何をするのかが問われていく時代なのです。連光寺小学校でも、運動会のダンスで使用する装具を家庭に購入していただくのではなく学校で購入して使い回すようにしたり、あさがおの鉢を使用後に寄付してもらったり、非常用保存水の期限切れのペットボトルを保管して学習で再利用したり、小さな積み重ねですが持続させていこうとしています。6年生では、再生可能エネルギーについての学習も始まりました。改めて、6月を環境に真正面から向き合って考える月にしたいと思います。全校朝会でもシリーズ物として話題を提供予定です。お子さんの週末の自主学習の内容としても、ぜひ勧めてください。

6月の目標	
生活目標	友達を大切にしよう。
保健目標	歯を大切にしよう。
安全目標	危険な場所や遊びを知り、安全に過ごそう
給食目標	好き嫌いなく何でも食べよう。
清掃目標	ごみの始末、道具の後片付けをきちんとしよう。

日	曜	時程	6月の主な活動・行事
1	木	B	都学力調査(5) 委員会活動 ★
2	金		安全指導 SC勤務 ◇
3	土		
4	日		
5	月	B	月曜朝会 面談週間始(~15日)
6	火	B	避難訓練
7	水	B	歩行者シミュレータ(1) 多摩川(4) ☆
8	木	B	桜の丘学園との交流(3) ★
9	金	B	たてわり遊び SC勤務 ◇
10	土		
11	日		
12	月	B	月曜朝会 都学力調査(4)
13	火	B	こころの劇場(6) ヤゴ救出(3)
14	水	B	耳鼻科健診 ☆
15	木	B	★
16	金	B	交通安全教室(1) SC勤務 ◇
17	土	B	学校公開 セーフティ教室
18	日		
19	月		月曜朝会 下水道キャラバン(4)
20	火		図書館見学(2) 学校運営協議会
21	水		☆
22	木	B	クラブ活動 ★
23	金		社会科見学(金) SC勤務 ◇
24	土		
25	日		
26	月		月曜朝会 読売巨人軍出前教室(4)
27	火		
28	水		☆
29	木	B	委員会活動 ★
30	金	B	自転車シミュレータ(3) SC勤務 ◇

- ・あさ学ルーム ☆:低 ★:中 ◇:高 ・B時程: B
- ・体力テスト 5月29日~6月23日
- ・水泳指導 今年度は、11月1日~11月30日

<保健室から>★健康診断の結果について

健診において、病気や異常の疑いが見られた場合、医療機関における受診・治療をおすすめする手紙をお渡ししています。その他については定期健康診断終了後に緑色の「健康カード」でまとめてお知らせをします。受診や治療のお知らせを受け取った場合、できるだけ早めに受診いただくようお願いします。

なお、学校での健康診断はあくまでもスクリーニング検査ですので、病気や異常の「疑い」があるお子さん全員に受診のおすすめを出しています。そのため、専門医受診の結果、「異常なし」と診断されることもあります。ご承知おきください。

★読書旬間 6月12日(月)~6月23日(金)

本に親しみ、じっくりと読書をする習慣を身に付けることをねらっています。ご家庭でも声をおかけください。

★学校運営協議会の開催 6月20日(火)

地域・保護者・学校の代表者で構成される協議会です。学校の教育活動を説明し、ご意見及び承認をいただく場となっています。委員は、みゆき幼稚園長、みどりの保育園長、青少協副会長、児童館長、学童、駐在所員、民生児童委員、PTA会長となっています。

★学校公開 6月17日(土)

参観時間、各学級の授業一覧等、詳細は後日お知らせいたします。各学年とも1時間セーフティ教室を行います。参観時間や人数の制限はありません。

★プール指導 11月1日~11月30日

今年度は、11月1日(木)からプール指導が始まります。場所は、NAS聖蹟桜ヶ丘(送迎バス有)となります。本年度も6月から校内のプール施設を使つての水泳指導はありません。詳細については、指導日が近づきましたらお知らせいたします。

★個人面談 6月5日(月)~6月15日(木)

6月5日(月)から個人面談が始まります。日程等につきましては、各学級から配布されるお知らせをご覧ください。なお、面談期間中は、B時程となります。下校が通常時程より若干早くなります。下校時刻は、学年だより等でご確認ください。